

推進会議の充実

～ 連携は楽しい、助かる ～

旭区在宅医療・介護連携相談支援室の取組み

金沢 景俊 北尾 法子

旭区の概況



R5年10月1日現在

人口 89,200人 (17番目/24区)

(65歳以上人口 26,441人)

高齢化率 29.6 % (5番目/24区)

推進会議

(旭区在宅医療・介護連携推進会議)

旭区役所

医師会

歯科医師会

薬剤師会

社協

地域包括

訪問連絡会

ケアマネ
連絡会

ヘルパー
連絡会

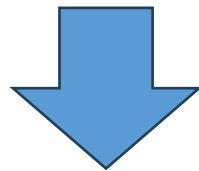
デイ連絡会

老健連絡会

病院地域連携

問い

『真の連携を推進する会議にするために、
コーディネーターにできることは何だろうか？』



(区役所と一緒に)仕掛けづくり

『連携は、楽しい、助かる』

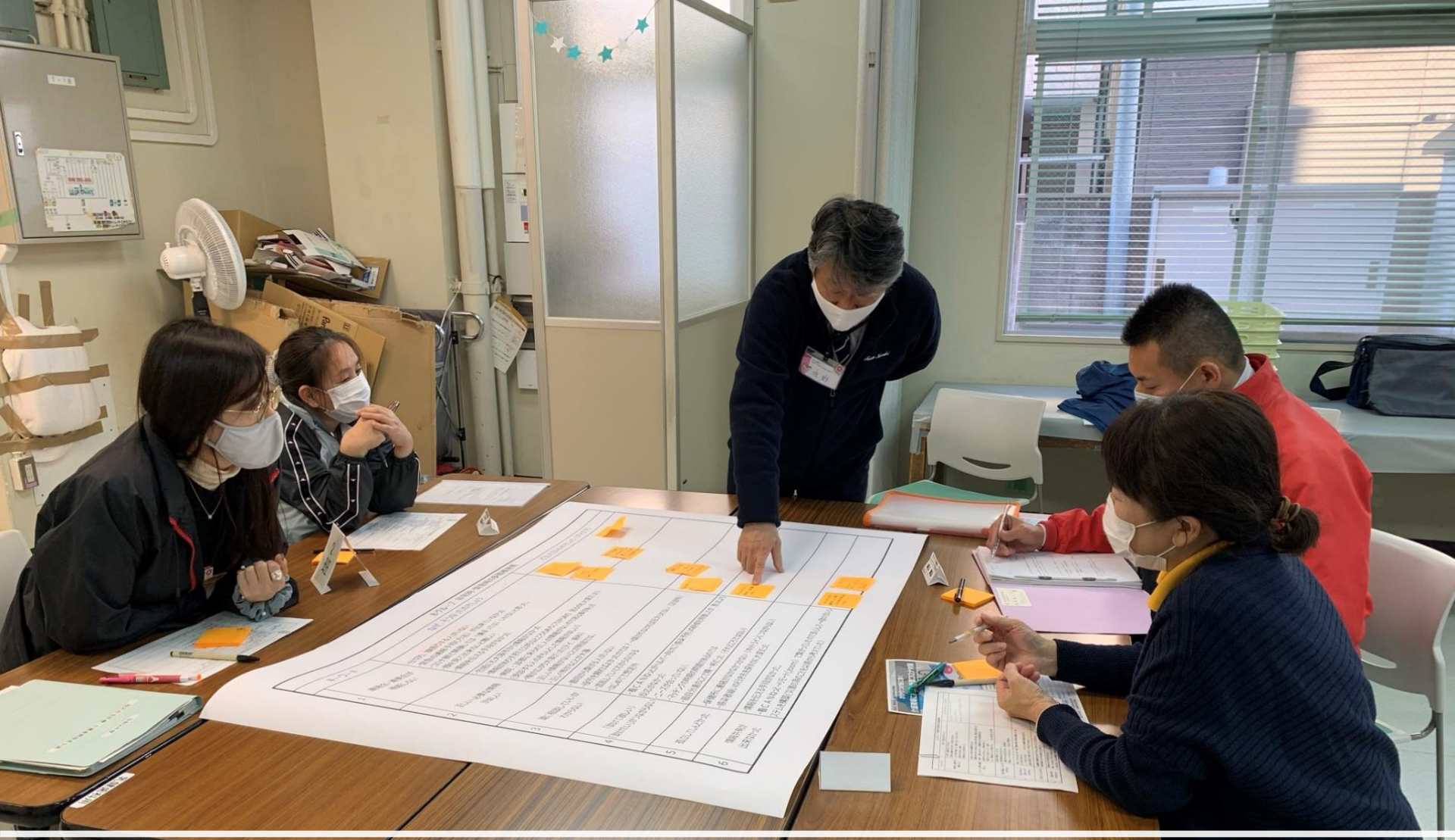
～ 推進会議の取り組み ～
専門職が感じている課題を取り上げ、一緒に考える





～ 推進会議の取り組み ～

全ての出席者に気兼ねなく発言してもらえよう工夫



～ 推進会議の取り組み ～

区役所メンバーが各グループのファシリテーターに

特別公演会 旭区で最期まで生きる

2019年

～花子を支える医療と介護の仲間たち～

テーマ：地域包括ケア



～ 推進会議の取り組み ～

メンバーと一緒に作り上げる体験（区民啓発 劇）

笑いあり、涙あり、ラストはこころ温まる花子さんの物語

～ 推進会議の取り組み ～

メンバーと一緒に作り上げる体験（区民啓発 討論会）

2020年

テーマ：人生会議

区民参加型討論会
『人生終百科』



2021年 【短編映画】 杏子さんと銀杏の木

テーマ：ACPと連携



～ 推進会議の取り組み ～

メンバーと一緒に作り上げる体験（区民啓発 映画）

2022年 【短編映画】 一人で抱え込まないで（3部作）

テーマ：介護家族支援



～ 推進会議の取り組み ～

メンバーと一緒に作り上げる体験（区民啓発 映画）

子ども編



地域編



介護家族編



2023年

テーマ：人生会議

令和5年度
旭区推進会議
短編映画

順子、良子、幸せやった。ありがとう

人生いろいろ

小林 卓示 和田 尚子

岡田 恵美子 山本 裕一 上野 輝実

溝邊 大輔 橋本 誠 桜井 康雄 高橋 栄男 横田 文子

川口 優紀 川北 一貴 廣瀬 哲

出演アシスト：佐野 雅哉 撮影補佐：田中 順子

脚本：北尾 法子 監督：金沢 景俊

主催：旭区役所

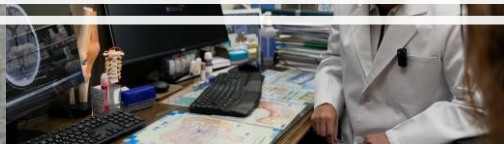
旭区在宅医療・介護連携推進会議

YouTube



～ 推進会議の取り組み ～

メンバーと一緒に作り上げる体験（区民啓発 映画）









第1部 映画上演 第2部 シンポジウム

参加者

区民 110名
専門職 40名

①子ども(娘)から人生会議を提案
「80歳の母親の入院をきっかけに、免許返上や
「もしもの時のこと」に備える必要性を感じ、
自分と姉とで、母親に人生会議を提案。
しかし母親は、「私が死ぬってことか。考えられへん」
母と子どもたちとの人生会議は、先へと持ち越しに



区民啓発講座
2023年12月20日

人生会議を考える





～ 推進会議の取り組み ～
区役所メンバーと一緒に連絡会へ参加





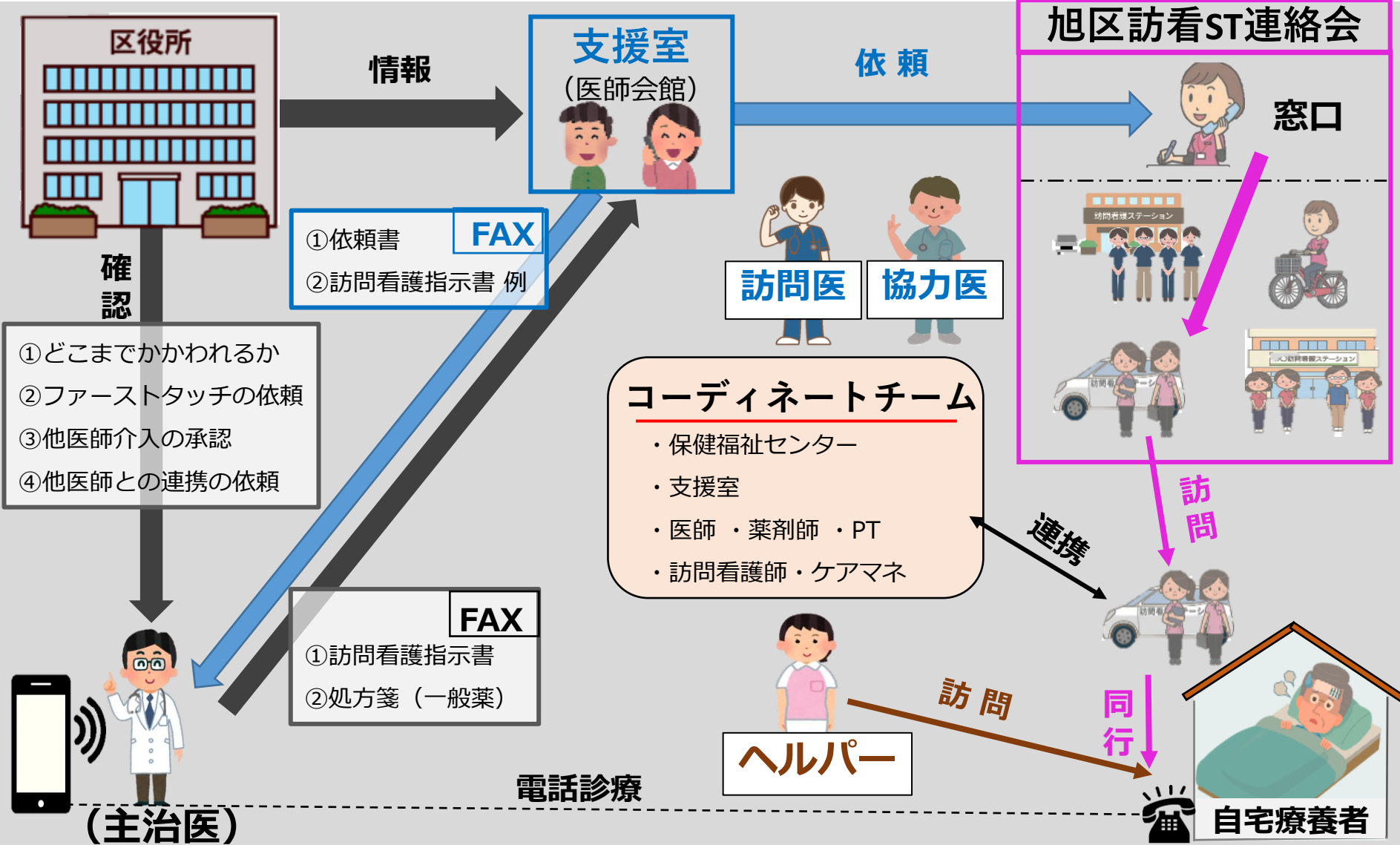
～ 推進会議の取り組み ～

コロナ禍でも毎月会議（2020～2022）



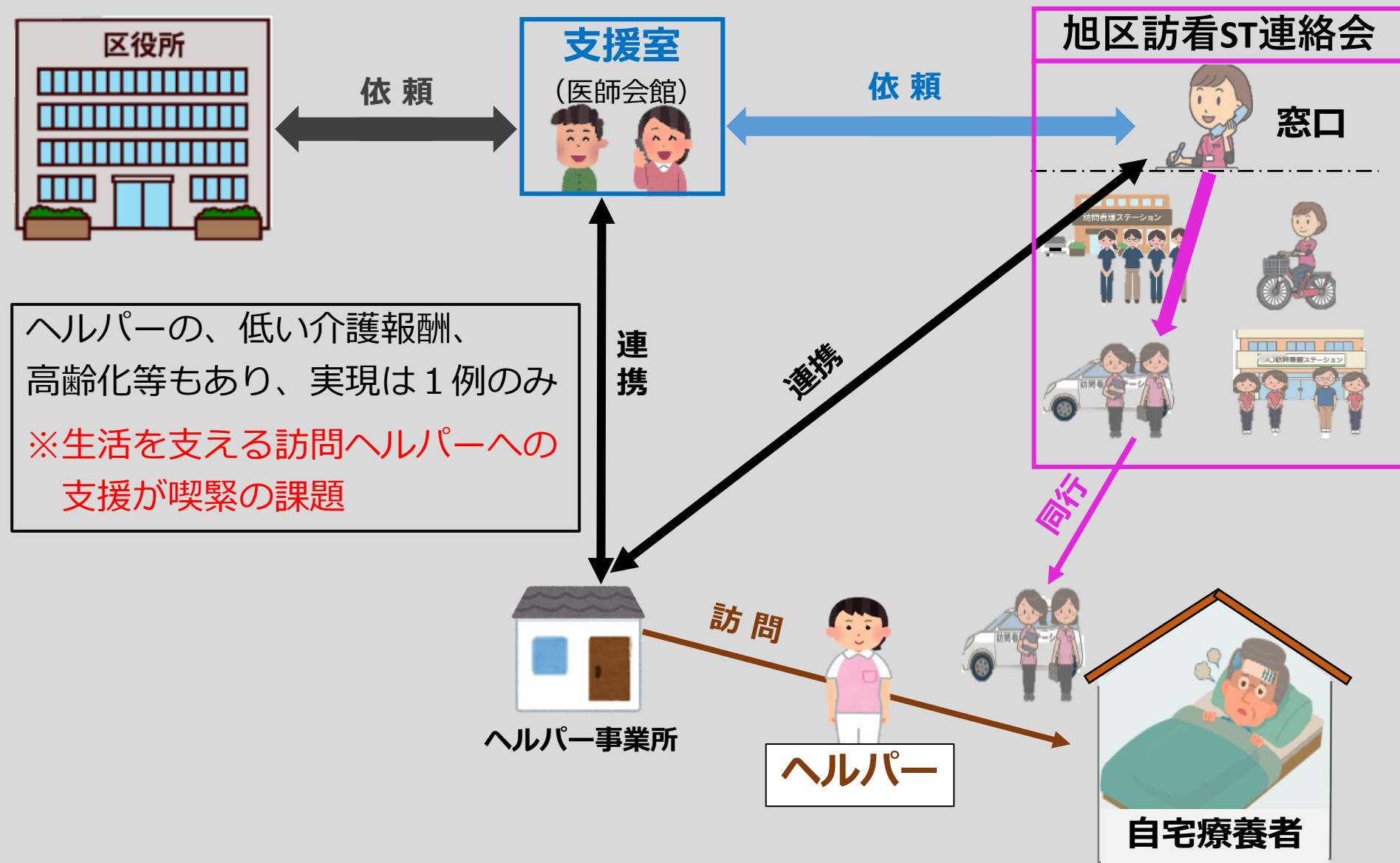
2021年 多職種研修会 『旭区 with コロナ』

～これまで、今、そしてこれから～



旭区コロナ地域支えあい訪問事業

～区役所・医師会・訪看・支援室・訪問介護の連携～



訪問看護師による訪問ヘルパー同行支援
～ 区役所・訪看・ヘルパー・支援室の連携～



- ・区内／近隣の病院との入退院支援
- ・災害対応のための連携づくり
- ・コロナ感染者への支援

旭区コーディネート（危機対応）チーム

～区役所・医師会・支援室・訪看・ケアマネ・薬剤師・保健師・PTの連携～



- ・顔の見える関係
- ・お互いの役割の理解
- ・災害時の連携

旭区看護職連携会議

～ 区の保健師・訪看・病院看護師(予定)の連携 ～



- ・顔の見える関係
- ・お互いの役割の理解
- ・災害時の連携

紹介制の施設連絡会『施設サミット』

～老健・特養・グループホーム・有料・ケアマネ・支援室の連携～



劇場スタイルの学びの場

- ・コンセプトは「いいところ探し」
- ・職種・事業所の垣根を越えた関係性作り
- ・地域事例を通じて、地域課題を共有
- ・事例提供者の支援に役立てる

ロールプレイ型 事例検討会『ペンタ劇場』

～全ての専門職・区役所・保健師の連携～(参加者50人超)

皆がコーディネーターになれる旭区へ

推進会議でつながった人たちが、自ら新たなつながりを作ってくれる
自分で出来ないことは、出来る人に頼りながら自分たちの思いを実現する

「連携は、楽しい、助かる」

つながりを広げていく専門職の姿を見て、私たちはそう実感している

あさひペンタ劇場

それは、地域事例のポジティブな側面に注目し、ともに考える「劇場スタイル」の学びの場

LINE 公式アカウント



【旭ペンタ劇場とは】

旭区の保健・医療・福祉に関わるメンバーを対象に、楽しみながらフラットに、しがらみのない自由な発想を出し合いながら、学び・つながり合う場
コンセプトは「いいトコ探し」です。旭区民や専門職・事業所がそれぞれが主人公として営む物語のポジティブな側面に着目します

学びあう楽しさ

<ペンタ劇場> に集う専門職が見出すポジティブな側面とは――